

**令和7年度 鹿児島県中学校総合体育大会
剣道競技大会要項**

1 大会名 鹿児島県中学校総合体育大会剣道競技大会 (兼全国・九州大会予選)

2 期 日 令和7年7月23日(水)・24日(木)

3 日 程

令和7年7月23日(水) 午前 8:30 会場準備 午前 9:30 開館・受付・竹刀検査 午前 10:20 監督・コーチ会議 午前 10:30 審判会議, 開会式準備 午前 10:50 開会式 午前 11:10 試合開始	24日(木) 午前 8:30 開館 午前 8:30 受付・竹刀検査開始 午前 9:20 監督・コーチ・審判会議, 開始式準備 午前 9:50 開始式 午前 10:00 試合開始
--	--

- | | |
|--|---|
| ○ 男子個人戦 準々決勝まで
○ 女子団体戦 準々決勝まで
○ 男子個人戦 準決勝, 決勝
3位決定戦
○ 女子団体戦 決勝リーグ
○ 1日目表彰
※ 2日間とも, 大会終了後全国・九州大会出場校監督集合 | ○ 女子個人戦 準々決勝まで
○ 男子団体戦 準々決勝まで
○ 女子個人戦 準決勝, 決勝
3位決定戦
○ 男子団体 決勝リーグ
○ 閉会式 |
|--|---|

4 会 場 『吹上浜公園総合体育館』

- 5 参加資格
- (1) 参加者は, 各地区中学校体育連盟加盟の学校に在学し, 学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
 - (2) 監督は当該中学校の学校職員(常勤)・部活動指導員とする。(事務職員・主事・司書補等も可)
 - (3) 引率は, 当該中学校の校長・教員・部活動指導員とする。
 - (4) 外部指導者は, 校長が認めたものとする。
 - (5) 参加資格の特例を認める(開催基準7(8)地域クラブ活動)
 - (6) 各地区出場チーム数は以下の通りとする。なお, 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加については別の選考会により決定する。出場枠については各地区予選に準ずる。

【団体戦】

男女共に各地区の団体予選に登録した学校(団体)数によって決める。その割合は次の通りとする。(チーム数ではない)

予選出場団体数	1~3	4~6	7~9	10~12	13~15	16~18	19~21	22~24	25~27	28~30	31~33	34以上
県大会出場団体数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

※県剣道連盟主催の県大会(5月)1, 2位のチームが所属する地区に対して, さらに出場枠を与える。

【個人戦】

各地区予選における1校(団体)あたりの出場選手は男女各4名を上限とする。

予選出場団体数	1	2~8	9~15	16~22	23~29	30~36	37以上
県大会出場者数	2	4	6	8	10	12	14

- 6 参加制限
- (1) 団体戦は, 各学校(団体)1チームとし, 複数校合同チームでの出場は認めない。チーム編成は, 男女共に監督1名・コーチ1名・選手5名・補員2名とする。

(異性を含まないこと)

3名以上は、チームとして認める。(但し、4名の場合は次鋒をあげ、3名の場合は次鋒・副将をあげる。)

※ コーチの選手席入りを認める。各学校(団体)男女1名まで認めるが、それは同一人物でも、別人でも構わない。

- (2) 団体戦・個人戦共に引率者、監督、コーチは、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下「暴力等」)により、任命権者又は設置者からの懲戒処分を受けていない者であることとしている。また、地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、各競技団体等から処分を受けていない者であることとする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置をうけていないこととする。
- (3) 大会の参加者(出場者、引率者、役員、応援者等)は県中体連の「感染症対策ガイドライン」及び剣道競技ガイドラインを遵守することとする。

7 試合方法

- (1) 団体戦・個人戦共にトーナメント戦とする。
(但し、団体戦はベスト4による4校(団体)リーグ戦で順位を決定する。)
- (2) 本大会の試合並びに審判は、全日本剣道連盟の剣道試合規則及び審判規則、同細則、剣道試合・審判運営要領、鹿児島県中学校総合体育大会剣道競技大会申し合わせ事項に準じて行う。
- (3) 団体戦は、3分3本勝負、延長なしとし、勝負が決しない場合は引き分けとする。
勝敗の決定は、勝者数法によるが、勝者数・勝ち本数が同数の場合は、登録選手の中から任意の代表者戦(1本勝負)を行う。試合時間は3分、その後は2分ずつ区切って、勝負の決するまで行う。
4校リーグ戦は、3分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引き分けとする。
なお、リーグ戦での代表戦は行わない。
- (4) 個人戦は、3分3本勝負、延長戦は2分ずつ区切り、勝負の決するまで行う。

8 試合規定

- (1) 申し込み後の選手変更は認めない。オーダー表提出後のオーダーの変更については、競技委員長の承認を得て、その位置に補員を充てることができる。なお、1度退いた選手の再出場は認めない。
- (2) 竹刀については、危険のないように必ず点検をして使用する。竹刀の長さは男女共に114cm以下、重さは男子440g・女子400g以上、先端部の太さは男子25mm・女子24mm以上、ちくとうの太さは男子20mm以上・女子19mm以上とする。また当日は、会場にて竹刀検査を実施する。
※ 不正竹刀の使用が認められた場合は、使用者は負けとし、その後の試合を継続することはできない。(規則19条1, 2, 3)
- (3) 疑義のある場合は、当該者の試合終了(相互の礼)までに、監督またはコーチがその試合場の審判主任もしくは審判長に異議を申し出ることができる。

9 組合せ

6月26日(木) “かごしま県民交流センター”にて理事立ち合いのもと各地区専門部長の参加で行う。県新人戦(12月)・県大会(5月)及び地区順位をもとにして同地区同士、各地区1位同士が1回戦で対戦しないように配慮する。

10 申し込み方法

(1) 期限	6月20日(金) (締切以後は受け付けない)
(2) 規定	①申込書・・・各学校(団体)で記入し、捺印の上、各地区専門部長へ提出。 (県中体連ホームページからもダウンロードできます) ②各地区専門部長は地区からの出場校(団体)一覧表と出場校(団体)の申込書をまとめて県専門部長へ、同時に出場校(団体)一覧表を各地区理事長へ提出する。 〒899-5652 始良市平松 7092 重富中学校 南田 龍一郎 宛 TEL0995-65-2109 【各地区専門部長処理事項】
(3) 参加申込料	大会に参加するチーム(補員も含む)または個人は、1人当たり1000円を大会初日の受付の際に納入すること。申込後、不参加または参加生徒数が減った場合も、申し込み時の参加生徒数分の納入となる。
(4) その他	外部指導者を選手席入りさせる場合は、外部指導者確認書(学校長承認)を添付すること。写真提出は必要ない。

11 表彰 団体は第4位・個人は第4位までを表彰する。なお参加賞を登録選手全員に授与する。

- 12 その他
- (1) 7月23日(水)の開会式には、原則全チーム・全選手参加すること。
 - (2) 受付完了時刻は1日目10時10分、2日目9時10分までとする。団体戦のオーダー表は男女各団体戦の行われる日の朝、受付へ提出する)
 - (3) オーダー表等の作成について
大会初日に下記オーダー表と対戦表(2枚)を作成し受付に提出する。

<オーダー表>

団体名	先	次	中	副	大

広幅用紙
4分の1
6等分

<対戦表>

- (4) 試合場(1階)へは監督・コーチ・選手以外は入場できない。その他の人は必ず観覧席から応援、見学すること。
- (5) 監督・コーチの服装は、上は白、下はグレー、靴下は白か紺とする。なお、監督は監督証を、コーチは必ずコーチ証を付けておくこと(※大会当日、受付にて配布)。
- (6) 大会運営上、生徒引率及び監督に審判及び大会運営をお願いすることがある。

- 13 九州大会 全国大会 について
- (1) 九州大会は、団体戦については男女共県大会上位2チームが出場資格を得る。個人戦は男女共県大会上位4名が出場資格を得る。
 - (2) 全国大会は、団体戦については男女共県大会1位のチームが出場資格を得る。個人戦は男女共県大会上位2名が出場資格を得る。但し、九州大会に出場しないと全国大会には出場できない。
 - (3) 九州大会：8月5日(火)～7日(木) クラサス武道スポーツセンター
全国大会：8月23日(土)～25日(月) 早水公園体育館文化センター

- 14 確認事項
- (1) 試合中の応援は拍手のみとし、大声や奇声をあげたり見苦しい態度をとったりすることがないように各学校の監督で選手・応援者・保護者等へ指導を徹底する。
 - (2) 開閉会式において、静粛に行えるよう周知・徹底しておくこと。